

高卒者の建設業就職促進へ



土木科の生徒が建設業の仕事について理解を深めた説明会

県など主催 秋田工業で出前説明会

新規高校卒業者の建設業への就職促進を目的とした出前説明会が、秋田市保戸野の秋田工業高校で開かれた。県と秋田中央建設業協会の主催。企業の担当者や同校卒業生が

手当、職場体験についても紹介。生徒はメモを取りながら熱心に耳を傾けた。

働く人の声を聞いて興味を持つてもらおうと、参加企業で働く同校卒業生3人による講話も実施。「コミュニケーション力が大事」「授業で学んだことが生きている」「きつい・汚い・危険の『3K』のイメージを持たれているが、現場では改善されている」などと生徒に説明した。

説明会は先月15日に開催。

土木科2年の藤澤春樹さんは「ネットやチラシなどいろいろな情報を得ることができているが、担当の人と直接話すことで職場の雰囲気がよく伝わった。進路を考える際の視野を広げることができた」と振り返った。

(川村優衣)